

記念講演会のご案内

陽春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

この度、「事業団サポートの会」では、発足を記念いたしまして、みなと障がい者福祉事業団と共催で、下記のような講演会を開催いたします。

講師の明石洋子さんは自閉症のご長男の成長に合わせて、いろいろな活動を企画運営し、現在も住み慣れた地域で暮らし続けるための活動を行っておられます。

子育て中の皆さんや、地域で暮らしていくことを願っている障害児・者のご家族や障害保健福祉関係者の皆様にも、ぜひ、お運びいただけますようご案内申し上げます。

日時 平成22年4月17日(土) 午後1時～(1時間半を予定)
場所 港区立障害保健福祉センター7階 竹芝ホール
港区芝1-8-23

講演会 **自立への子育て～地域で豊かに生きるために～**

講師 明石 洋子 さん

申し込み 下記申し込み票にご記入の上、FAXでお申し込みください。
FAX返信先 5439-2515(みなと障がい者福祉事業団)
締切り 平成22年3月31日(水)

講演会申し込み票

氏名 _____

所属に _____ をお願いいたします。

(パオ・小学校・中学校・通所施設・その他)

講師 明石洋子さん プロフィール

社会福祉法人あおぞら共生会 副理事
川崎市自閉症協会(川崎市自閉症児者親の会)会長
NPOかわさき障がい者権利擁護センター副理事長

知的障害を持つ自閉症の息子さんの成長に合わせ、親の自主訓練会・保育園・義務教育・高校進学へ、そして放課後の学童保育・学齡児活動、更に余暇活動の企画運営など同年齡児や地域の人々と少しでも多く接する場と機会をつくり、働く場も地域でさらに親亡き後も「地域で暮らす」を実現するために、バリアフリーノーマライゼーションの市民活動を30年以上続けておられます。ご長男徹之さんは定時制高校卒業後、川崎市の公務員として、平成21年4月からは、4ヶ所目の職場「川崎市夢見ヶ崎動物公園」に勤務しています。

【著書】

“自閉症の息子と供に”シリーズ三部作「ありのままの子育て」「自立への子育て」「お仕事ががんばります」(ぶどう社)等 多数